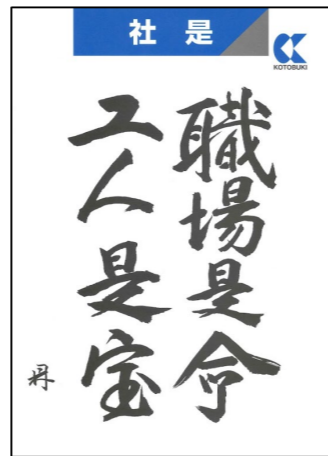


企業理念	喜ばせる技術 選ばれる企業
企業目的	私たちは特化した建設技術と、付加価値と改善にこだわった独自の管理手法で、地域の社会資本整備や企業の設備投資に積極的に携わり、住民の皆様や顧客の皆様にご満足いただける仕事をします。その成果として、適正な利益を確保し、従業員とその家族の生活を守り、かつ地域の社会に貢献する行動をします。
2026年度経営方針	「寿ブランド2.0」へのバージョンアップを掲げ、現場力・営業手法・改善意識の3軸を「リメイク(作り直し)」します。伝統を継承しつつ、攻めの姿勢と次世代へバトンタッチ意識を加速させ、持続可能な経営基盤を確立する年度とします。
安全衛生方針	従業員一人ひとりの安全と安心、健康を守る。
安全衛生目標	1. 休業災害・自責交通事故・公衆災害ゼロの達成。 2. 一人ひとりの生活習慣改善の実践で有所見者を低減。
品質方針	三方良しの理念に則り高品質な製品を提供する。
品質目標	1. 「工事成績評価」「外注評価表」の評価80点以上の全現場達成。 2. 多部門参加の目標会議による住民・発注者・受注者目線の取り組み事項を100%実施。 3. 全ての持ち場で魅せる現場の取り組み。
環境・地域方針	SDGsの達成と地域貢献を推進する。
環境・地域目標	1. SDGsに貢献する取り組み1件/人の実施。 2. 「一現場一奉仕」の全現場実施。



寿建設株式会社



キーワード 寿ブランド2.0

寿ブランドのリメイク
徹底的な「技術」「安全」の強化や新要素を追加

営業手法のリメイク
武器を活かしてプル型からプッシュ型へ

改善意識(発想力)と実践の向上
「私の提案」活動へのより自主的な取り組み

2026年度 安衛品環年間計画表

年間の取り組み一覧	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
幹部パトロール												
月間重点項目(選択重点項目)の取り組み												
安全衛生環境委員会(月1回 開催)												
目標会議着工前・竣工後(随時開催)												
各種SDGsの取り組み(本社・作業所)												
KOTOBUKIフォーラム						26日						
健康診断・人間ドック		検診・人間ドック	特定従事者健診・特殊健診									
ISO審査		19・20日										
全国安全週間・準備月間			準備月間	本週間								
「2026安全グッとフレーズ」募集												
作業所安全大会(作業所長表彰)												
福島北地区交通事故防止コンクール												
福島県セーフティチャレンジ												
防災の日						原則1日						
全国労働衛生週間・準備月間						準備月間	本週間					
指差呼称定着研修会(ゆびさし推進者)					18日							
産業医職場巡回												
ISO内部監査												
建設業年末年始労働災害防止強調期間									1日～15日			
本社新年安全祈願										5日		
建設業年度末労働災害防止強調月間												

年間予定表	4月	5月	6月	7月	8月	9月
幹部パトロール担当者	社長	工事部管理職チーム	専務	副社長	営業管理室長	衛生管理チーム
月間重点実施項目	自責交通事故と交通違反の防止 ～確認不足・思い込みによる運転ミスの防止～	早期の熱中症防止対策の実施 ～熱中症予防対策ポスター掲示と対策用品の準備～	全国安全週間準備月間への取り組み ～「寿ブランド」の進化と「魅せる現場」への挑戦～	【目の上・足の下】公衆災害の防止 ～架空線・埋設物の特定と対策周知の徹底～	【高い場所】【変化する時】で発生する災害の防止 ～各リスクの特定と対策周知の徹底～	全国労働衛生週間準備月間の積極的な取り組み ～日々の健康を見直し生活習慣の改善～
導入・計画(前月最終週)	作業所本社 職場における自責交通事故防止対策の策定 交通事故を防止するための資料の作成	熱中症対策用品の選定と熱中症対策の策定 熱中症防止に関する資料の作成	「魅せる現場」づくりの策定 全国安全週間実施要綱資料等の作成	【目の上・足の下】で公衆災害の発生リスクを特定し対策の策定 災害事例と災害防止ポイントの作成	【高い場所】【変化する時】のリスク特定と対策の策定 災害事例と災害防止ポイントの作成	健診結果で現在通院治療が必要な人の把握 実施要綱資料等の作成と要通院治療者の支援
実施	作業所本社 関係者への周知と策定した対策の実施 作成した資料の配布	熱中症予防対策ポスター掲示と関係者への周知 作成した資料の配布	関係者への実施事項の周知と実施 作成した資料の配布	リスク回避対策を関係者へ周知して実施 作成した資料の配布	リスク回避対策を関係者へ周知して実施 作成した資料の配布	通院治療者に治療状況を確認し適切に指導 作成した資料の配布
確認	作業所本社 作業所長による巡視/安全衛生打ち合わせ 本社幹部パトロール(ISO内部監査)・安衛品環室パトロール	作業所本社 作業所長による巡視/安全衛生打ち合わせ 本社幹部パトロール(ISO内部監査)・安衛品環室パトロール	作業所本社 作業所長による巡視/安全衛生打ち合わせ 本社幹部パトロール(ISO内部監査)・安衛品環室パトロール	作業所本社 作業所長による巡視/安全衛生打ち合わせ 本社幹部パトロール(ISO内部監査)・安衛品環室パトロール	作業所本社 作業所長による巡視/安全衛生打ち合わせ 本社幹部パトロール(ISO内部監査)・安衛品環室パトロール	作業所本社 作業所長による巡視/安全衛生打ち合わせ 本社幹部パトロール(ISO内部監査)・安衛品環室パトロール
行事・取り組み等	健康診断 人間ドック(対象者のみ) KOTOBUKIフォーラム(4/4) 春の全国交通安全運動(4/6～15)	ISO審査(5/19～20) STOP!熱中症クールワークキャンペーン(5/1～9/30) 禁煙週間(5/31～6/6)	全国安全週間準備月間(6/1～31) 「2026安全グッとフレーズ」募集 歯と口の健康週間(6/4～10)	全国安全週間本週間(7/1～7) 作業所安全大会(作業所長表彰) 福島県セーフティチャレンジ(7/1～12/31) 福島北地区交通事故防止コンクール(7月～9月)	電気使用安全月間(8/1～31) 食品衛生月間(8/1～31) 指差呼称定着研修会(2026ゆびさし推進者)	防災の日(9/1) 本社 消火訓練等 全国労働衛生週間準備月間(9/1～30) 秋の全国交通安全運動(9/21～30) KOTOBUKIフォーラム(9/26)

寿ブランド2.0
のための
寿モラル
5箇条

- ①基本は「やるべきことは必ずやる、やってはならないことは絶対にやらない」
- ②当社の行動の原点「こまめ」は「すぐにやる・きちんとやる・ずっとやる」
- ③社は「職場は命 人は宝」は全社一丸となつての「まず現場」意識の確立
- ④挨拶は「お・お・あ・し・す・き」を「明るく・楽しく・元気よく」
- ⑤コミュニケーションは「ほうれんそうの おひたし」の徹底で

選択重点項目	選択重点実施項目	選択重点実施項目	選択重点実施項目	選択重点実施項目
「寿ブランド」の進化と「魅せる現場」の確立を實踐	「現場力」「安全管理」「徹底性」を強化し「魅せる現場」を提供する こだわりのある仕事の水平展開・私の提案 など	担当領域の可視化と対話の推進	担当業務の明確化、コミュニケーション活動の充実 「技術の伝承」「報連相」「KN運動」の活発化 など	地域に役立つSDGsの取り組みの実施
5S活動進化による「寿ブランド」の価値向上	通路の確保、資機材等の整理整頓、平行・直角・垂直・水平 5S活動(整理・整頓・清掃・清潔・しつけ)で魅せる職場 など	自責交通事故防止の安全意識向上	車間距離の確保、バック時の一旦停止、バックモニターや目視での確認 通勤リスクを明確化し、交通安全ワンポイント周知 など	生活習慣改善とメンタルヘルス対策の推進
				安全・安心な職場づくり、産廃物削減、社会貢献活動の推進 子ども食堂の支援、エコキャップ・使用済み切手収集、など
				自分の健康状態を把握し責任をもって管理、日常生活の見直し 心の健康を維持し、ストレスの気づきと積極的な心のリフレッシュ など

総合管理室

2026年度 年間管理計画

KEYWORD 寿ブランド2.0

1. 寿ブランドのリメイク
徹底的な「技術」「安全」の強化や新要素を追加
2. 営業手法のリメイク
武器を活かしてプル型からプッシュ型へ
3. 改善意識(発想力)と実践の向上
「私の提案」活動へのより自主的な取り組み

総合管理室の担当業務：会社の円滑な事業展開を目的とした管理全般(経営企画・総務・人事・経理など)を行う。

社 是	職場是命 工人是宝
企業理念	喜ばせる技術 選ばれる企業
企業目的	私たちは特化した建設技術と、付加価値と改善にこだわった独自の管理手法で、地域の社会資本整備や企業の設備投資に積極的に携わり、住民の皆様や顧客の皆様にご満足いただける仕事をします。その成果として、適正な利益を確保し、従業員とその家族の生活を守り、かつ地域の社会に貢献する行動をします。
2026年度経営方針	
「寿ブランド2.0」へのバージョンアップを掲げ、現場力・営業手法・改善意識の3軸を「リメイク(作り直し)」します。伝統を継承しつつ、攻めの姿勢と次世代へバトンタッチ意識を加速させ、持続可能な経営基盤を確立する年度とします。	

安全衛生	方針	従業員一人ひとりの安全と安心、健康を守る。
	目標	1. 休業災害・自責交通事故・公衆災害ゼロの達成。 2. 一人ひとりの生活習慣改善の実践で有所見者を低減。
品 質	方針	三方良しの理念に則り高品質な製品を提供する。
	目標	1. 「工事成績評定」「外注評価表」の評価80点以上の全現場達成。 2. 多部門参加の目標会議による住民・発注者・受注者目線の取り組み事項を100%実施。 3. 全ての持ち場で魅せる現場の取り組み。
環 境 地域貢献	方針	SDGsの達成と地域貢献を推進する。
	目標	1. SDGsに貢献する取り組み1件/人の実施。 2. 「一現場一奉仕」の全現場実施。

私たちの部署では【寿ブランド2.0】を達成するために **知識向上と業務の創意工夫を重ね他部署、取引先へ還元すること** を必ず実行します。

目標項目	実施事項 (何を・どの様に)	実施者 (誰が)	対象者 (誰に)	年間(年度)スケジュール												判定又は 判定基準	評価 (フォローアップ)	
				4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3			
【安全衛生目標】	<ul style="list-style-type: none"> ● 危険予知、ヒヤリハット事例を参考に部署内でよくコミュニケーションを図り、休業災害・自責交通事故・公衆災害ゼロを達成する。 ● 時間外労働上限規制を厳守と業務の創意工夫により時間外労働を月10時間以内、年間で50時間以内にする。 ● 健康診断有所見者をチェックし健康管理の注意喚起と有所見者との面談を実施し再検査や通院のフォローを行い有所見者を低減する。 	室長	所属社員													月1回 10時間・50時間 その都度	四半期毎モニタリングを実施	
		室長	所属社員															四半期毎モニタリングを実施
		室長	所属社員															
【品質目標】	<ul style="list-style-type: none"> ● 品質を向上させるため作業所とのコミュニケーションを高め、意見収集、反映させることが出来る体制を確立し作業所からの満足度80%を達成させる。 ● 現システム機能を各自1つ以上活用しデジタル化を行いデータの共有、整理と保全に努める。また前年対比印刷量5%枚/人削減する。 ● 社内会議(目標会議・安全衛生環境委員会等)へ施工当事者以外の目線で意見・支援を行う。また社外研修へ積極的に参加し、知識の向上を務める。 	室長	全社員													80% 1つ・5% 月1回	作業所満足度アンケート	
		室長	所属社員															四半期毎モニタリングを実施
		室長	所属社員															
【環境・地域貢献目標】	<ul style="list-style-type: none"> ● 一現場一奉仕のため地域清掃活動を年5回実施する。 ● SDGsに貢献する取り組みを1人1件実施する。 ● SDGsの理解向上でバリエーションを拡げた取り組みを実施する。 	室長	所属社員													5回 各所属社員 全員1件 その都度	5月～9月の間で回数管理	
		室長	所属社員															ゴミの資源化を毎月確認
		室長	所属社員															

寿建設株式会社 総合管理室長 半澤 篤